

- 2 今月の話題「道の駅までい館」
- 4 特集「成人おめでとう」
- 10 飯館百景「いいたて冬の小景」
- 12 発表「飯館村10大ニュース2020」
- 14 学びの広場「いいたて学」ほか
- 16 生涯学習「読書メッセージコンテスト」
- 18 ほけんとふくし「フレイル予防」ほか
- 20 いいたて便り
- 22 話題のパレット
- 23 そのころはっ／おすすめ図書
- 24 おしらせのページ
- 25 入札結果
- 26 いいたてDIARY／ラオス通信。
- 27 ふるさと資源／ひとのうごき
- 28 HOPES (ホープス)



今月の表紙

開店直後の道の駅でお会いした皆さん。直売所に花を搬入中の花き農家さんと、買い物に来店した村の方、そして栗原駅長です。その場でお願いして表紙の撮影に協力していただきました。高橋日出夫さん(右端/関根・松塚)の腕の中には、家族になったばかりという子犬の「まる」。大人気でした。

来てみて！道の駅までい館へ

話題いっぱい 魅力増す「いいたて村の道の駅までい館」

きつと発見がありますよ



開店時間前の道の駅。スタッフの皆さんが、品物の陳列や店内の整頓を手際よく進めていました。レストランもランチ営業の準備をスタート。朝採れ野菜やできたてのおこわも到着して、道の駅の1日が始まります。

利用しやすい道の駅へ、着実に進化が感じられます。直売コーナーの他、人気のどぶろくも扱うお酒のコーナー、県内各地や友好町村の物産コーナーも充実。レストランのメニューは、選ぶのが楽しいラインアップに。併設のコンビニエンスストアの利用も好調です。皆さんも自分の楽しみ方で、ぜひご利用ください。※入り口での手指消毒など感染症対策にご協力をお願いします。

★スタッフさんのセンスが光る★
皆さんクリエイターが！



副駅長の神代憲男さん(大久保・外内)の前掛けにもこだわりが！ぜひ本人に聞いてみてください。

口コミで大人気！オリジナルのイタネちゃん編みぐるみは手編みの作品。隠れキャラ「までこ」なども皆さんの来店を待っています。ぜひぜひ探しに来てください。



花玉が美しいホール



新発売

川俣町の老舗菓子店「竹屋」が製造する「いいたて雪っ娘かぼちゃ飴」「飯館えごま塩飴」



蒸かしたてが届くおこわ



野菜味噌ラーメン あったまります

新発売



新発売



笑顔の厨房スタッフ

生産者が搬入する新鮮な朝採れ野菜

今月の話題
vol.10

スタッフと共に「あたりまえ」を大切に

村民の皆さんが普段使いできる道の駅として村が整備し、平成29年にオープンした少し特別な道の駅です。仕入れの方法を改善したり、新メニューをみんなで検討したり、工夫や努力を続けて、業績も黒字決算目前まで来ています。農家さんにやりがいを感じていただく、お客様に喜んでいただくためには、やるべきことを「あたりまえ」にやり続けることが大事。そこで大切なのはやはり「人」なのだと感じています。



栗原六太郎さん
までい館の駅長。東邦銀行を定年退職後、企業勤務を経て平成30年12月に駅長就任。

イベント
開催情報

飯館産の蕎麦が登場します



2月6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日)、飯館産蕎麦粉を使った手打ちそばが、レストランメニューに登場します。蕎麦を打つのは「いいたて愚真会」の皆さん。ホール脇で蕎麦を打ち、打ちたてを数量限定で提供します。提供開始は午前11時頃からを予定。ぜひご賞味ください。